

2022年若手の会サイエンスアゴラ 2022 出展**「電気自動車作って学ぶ“カーボンニュートラル”」実施報告**

化学部会 若手の会

1. 概要

- 開催日時： 2022年11月5-6日（土日）10時00分～18時00分
- 開催場所： テレコムセンター3F 302ブース
- 会費： 無料
- 参加者： 約700名（アプリの集計による。9名のスタッフを含む）

2. 日程とスタッフ

- 11/3(祝)PM 物品搬入・配置決め（佐藤さん・滝口）
- 11/5(土) 来場者対応（佐藤さん・前野さん・島野さん・吉川さん・滝口）
- 11/6(日) 来場者対応（佐藤さん・三神さん・藤山さん・滝口）

3. 費用

<収入>

対外活動促進費 96,720円

<支出>

材料費 40,260円
展示品、手順書、備品 2,664円
搬入用宅急便料金 1,850円
借用料金（椅子・机等）19,756円
立会者動員費 50,754円

合計 115,284円

<収支>

▲18,564円

<若手G管理会計収支>

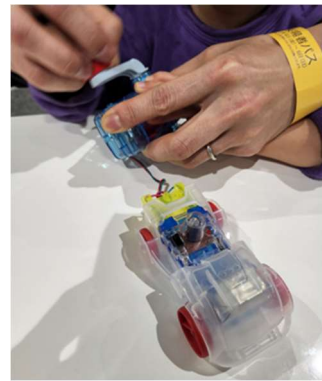
2022/7/30時点の若手の会繰越金 28,983円

若手の会繰越金 10,419円

(次ページへ続く)

4. 特記事項

- ・サイエンスアゴラには、2度目の出展となる。i) 子供の理科離れ抑制、ii) 技術士の知名度向上、を目的として、一般の参加者を対象としている。
- ・広報は、科学技術振興委員会の佐藤さんにご協力をお願いし、江東区へのパンフ配布に加え、スタッフ個々のSNSを活用した。来場者も子供連れ、知人の技術士・修習技術者（機械・金属部門など）が集まった。
- ・夏休みの理科教室で実績のある本テーマを採用した。（キットのみ在庫が無くて変更）
- ・手順書は、参加者の作業性や工作のポイント、参加者に考えさせる実験のポイント（手回し発電機の回転速度に対する豆電球・LED・ブザーのつき方の違い等）等を考慮しながら、藤山技術士が作成。
- ・来場者も多く、盛況であった。
- ・一方、用意したキット（50セット）は初日の4時頃には無くなってしまったことが反省点である。次回はキット数を倍程度用意することが望ましいと思われる。



5. 展示物と参加者からのコメント (写真を添付、1部を抜粋)

1) 展示物の一部として、付箋にコメントを記載頂いた。

- ※詳細：①CNのポスターを説明し、CNに対する個々人の取り組みが重要であることを伝える
②ゼロカーボンアクション30の内、今できていることの個数分シール貼付ける(1人/枚)
③これからやってみたいことを選択して付箋に記入する
④全体の感想を付箋に記入する



① CNのポスター

②今できていること

③やってみたいこと

④全体の感想

2) 参加者からのご意見・コメント (写真を添付、1部を抜粋)

- ・先日は楽しいお話や実験をありがとうございました。

息子はリサイクルや燃料などに興味があるようなので、イベントが開催される時には参加出来たら嬉しいです。イベントが開催される際には教えていただけると幸いです。(メール)

- ・ 先日は楽しい体験をさせていただき、ありがとうございました。

息子は電気自動車がとても楽しかったようです！

子ども相手に楽しそうに伝えてくださる皆様の輝きに感激し、刺激を受けました。

科学との触れ合いはもちろんですが、皆様と関わったことが息子にとって大きな機会になったことと思います。またイベントに参加できる日を楽しみにしております。(メール)

- ・ 子ども達はとても楽しかったようで、家に帰ってきてからもたくさん遊ばせて頂いております。また、資料も有難うございます。来年も楽しみにしております。(メール)
- ・ ひかりをつくるのがむずかしかかったので、つぎはなつ休みのときにもさんかしたいです。
- ・ 子供たちにこうして教えられて楽しかったです
- ・ カーボンニュートラルよくきく言葉でしたが、今日でよく分かりました
- ・ はいきがすをねんりょうにしてさんそをだす車をつくってほしい
- ・ もっとべんきょうしたいと思った
- ・ 日常生活でできること(でもしてないこと)がたくさんあるなと思いました

